

BeeTouch

操作マニュアル

Rev. 1.0

目 次

使用上のご注意	1
外観	1
1.はじめに	2
2.基本操作	2
2-1.トップ画面	
2-2.メニュー画面	
2-3.共通する操作方法	
3.使用環境の設定	4
3-1.ネットセッティング	
3-2.タイムセッティング	
4.録画品質の設定	5
4-1.コードセッティング	
4-2.オーディオセッティング	
5.ライブの設定	6
5-1.RTMPセッティング	
5-2.コードセッティング	
6.画面効果の設定	7
6-1.エフェクト設定	
6-2.ロゴ設定	
7.ファイル管理	8
8.アップロードの設定	9
8-1.FTPセッティング	
8-2.アップロードセッティング	
9.仕様	10

■使用上のご注意

- 本製品ご使用の際には必ず、付属の専用ACアダプタ、専用AC電源コードをご使用下さい。
またAC電源コードはアース接地しているACコンセントに接続して下さい。
- 本製品は、必ず冷却ファンが動作する専用台座に乗せた状態でご使用下さい。
また故障の原因となりますので、本体および台座の通風口は塞がないでください。
- 次の場所には設置および保管をしないで下さい。災害や故障の原因となる場合があります。
 - ・強い磁界、静電気が発生するところ
 - ・平らでないところ
 - ・振動が発生するところ

■外観



- MIC IN : マイク入力端子
LINE IN : 音声入力端子 (ラインレベル)
LINE OUT : 音声出力端子 (ラインレベル)
HDMI-IN-1 : HDMI入力端子1 (VIDEO A / PC用)
HDMI-IN-2 : HDMI入力端子2 (VIDEO B / ビデオ用)
HDMI-OUT : HDMI出力端子
NET : Giga-bit イーサネット端子 (RJ-45)
USB3.0 : USB3.0接続端子 (容量8GB以上のストレージを接続します)
※USBメモリを推奨。バスパワー駆動タイプのHDDは使用不可。
DC-12V : DC12V接続端子 (専用ACアダプタを接続した台座のDC-OUT端子と接続します)
ON/OFF : 電源スイッチ

1. はじめに

BeeTouchは、単一画面や2画面合成など4パターンのレイアウト切り替えを可能とし、簡単な操作で録画やライブ配信ができるポータブル講義収録システムです。

2. 基本操作

基本的な操作方法、メニュー画面への入り方などを説明します。

2-1. トップ画面

BeeTouch起動後に表示される画面です。

録画、ライブ配信、動画再生、レイアウト変更、などの操作を行います。



① 録画される映像のプレビュー画面が表示されます。

② 4パターンのレイアウト切り替えボタンになります。

③ エフェクト[有効/無効]切り替えボタンになります。

表示されているアイコンが選択されているエフェクトパターンを表しています。

④ 接続されているUSBストレージの録画可能な残時間が表示されます。

⑤ 録画中の経過時間が表示されます。

⑥ 録音レベルを調整します。(ドラッグで操作)

⑦ 各ボタンの機能は次の通りです。



録画を開始します。



録画を停止します。



ライブ配信を開始/停止します。



直前に録画したデータを再生します。

⑧ 各ボタンの機能は次の通りです。



ファイル管理画面へ移行します。 ※ [7.ファイル管理]をご参照下さい。

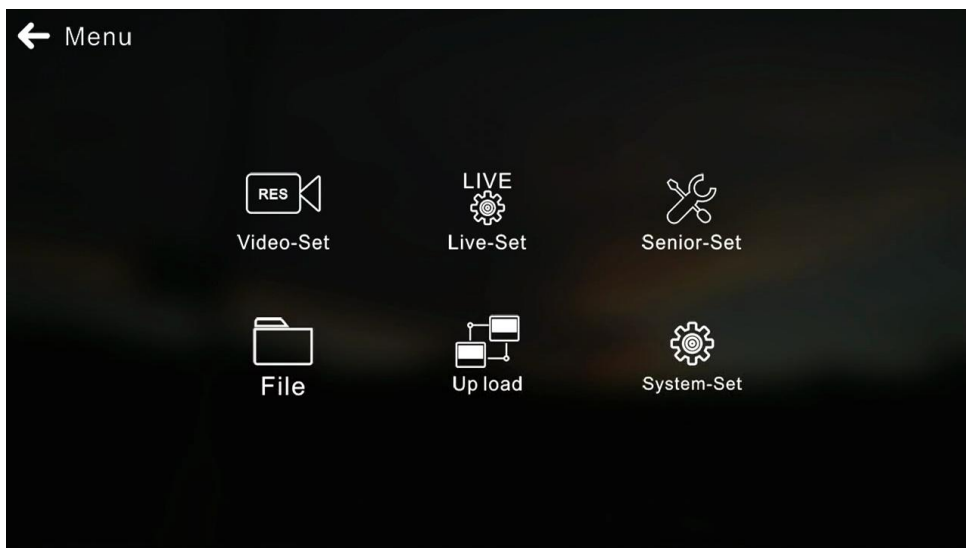


メニュー画面へ移行します。 ※ [2-2.メニュー画面]をご参照下さい。

2-2. メニュー画面

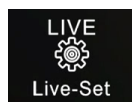
トップ画面からメニューボタンで入ります。

ここからカテゴリ別の設定画面やファイル管理画面へ移行することができます。



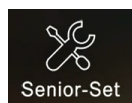
ビデオ設定

録画されるビデオ・オーディオの品質、保存先、入力信号形式を設定します。



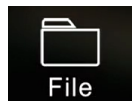
ライブ設定

ライブ配信の宛先、配信映像の品質を設定します。



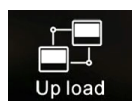
シニア設定

エフェクトパターン、ロゴ画像の挿入などを設定します。



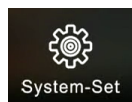
ファイル管理

接続されたUSBストレージ内のデータファイルを管理することができます。



アップロード設定

FTP接続用アカウント、自動アップロード先を設定します。



システム設定

IPアドレスや時刻などを設定します。

2-3. 共通する操作方法

- (1) 各種設定画面から前の画面へ戻るには

画面左上の



をタップします。

- (2) 各種設定画面の入力欄に文字列を入力するには

入力欄をタップすることで表示されるソフトウェアキーボードを使います。

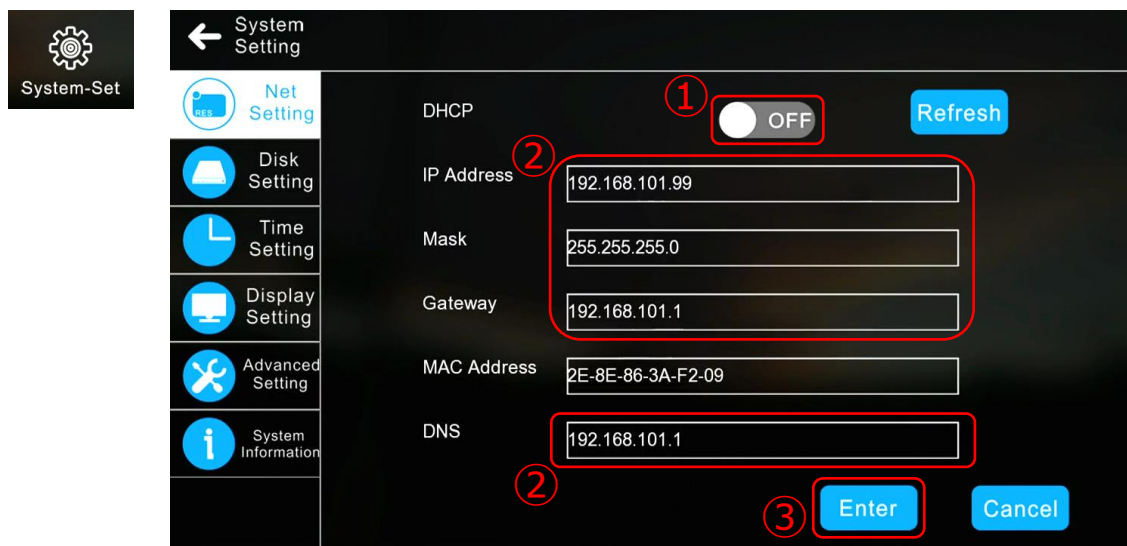
3. 使用環境の設定

ネットワークや時刻の設定手順を説明します。

3-1. ネットセッティング

System-Set → Net Setting

ネットワークアドレスなどを設定します。

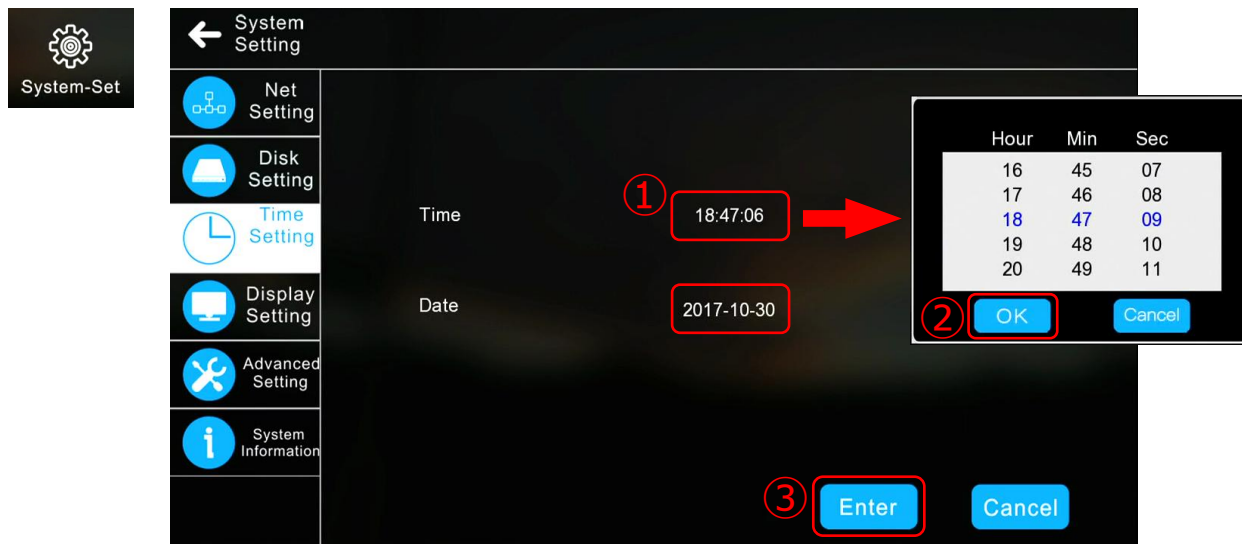


- ① 手動設定の場合は[DHCP]を[OFF]にします。※自動設定では[ON]にします。
- ② 各入力欄に設定値を入力します。
- ③ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

3-2. タイムセッティング

System-Set → Time Setting

時刻および日付を設定します。



- ① 時刻表示または日付表示の箇所をタップするとそれぞれ設定画面が現れます。
- ② 時刻または日付を設定し、[OK]または[Cancel]ボタンで設定画面を閉じます。
- ③ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

4. 録画品質の設定

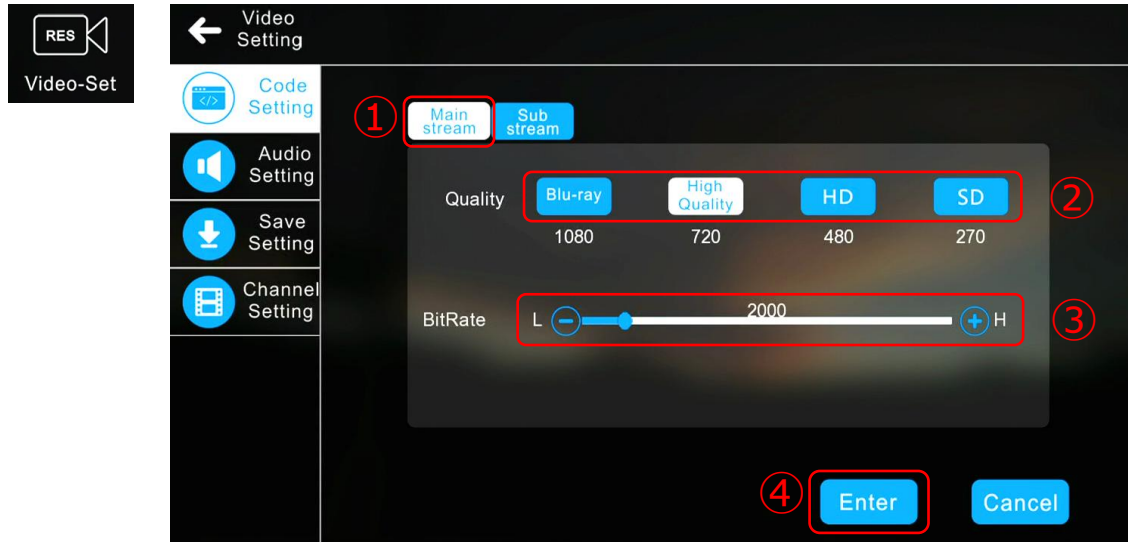
ビデオの解像度やビットレート等を変更する手順を説明します。

4-1. コードセッティング

Video-Set → Code Setting

録画 (ライブ配信)される映像の解像度とビットレートを設定します。

ここでの設定は、[5.ライブ設定]の[5-2.コードセッティング]と連動します。

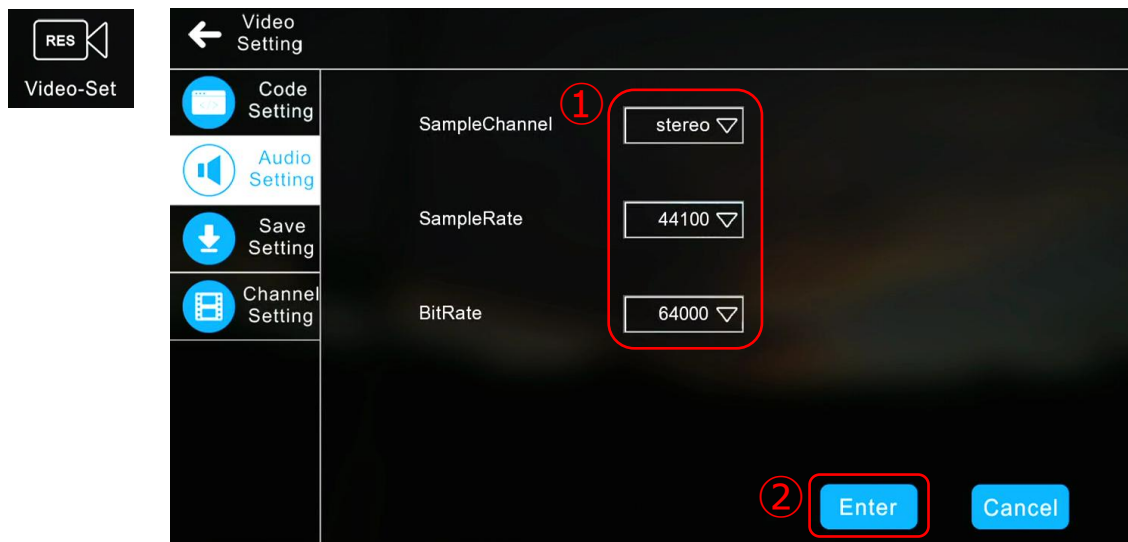


- ① [Main stream]を選択します。※[Sub stream]はライブ配信時のみ使用可能
- ② [Quality]から希望のプリセットを選択します。
- ③ [BitRate]は最初にプリセット値が設定されますが、[-]と[+]で変更が可能です。
- ④ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

4-2. オーディオセッティング

Video-Set → Audio Setting

録画される音声の品質を設定します。 ※下図の初期設定値を推奨します



- ① 各項目をタップして表示される一覧から設定値を選択します。
- ② [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

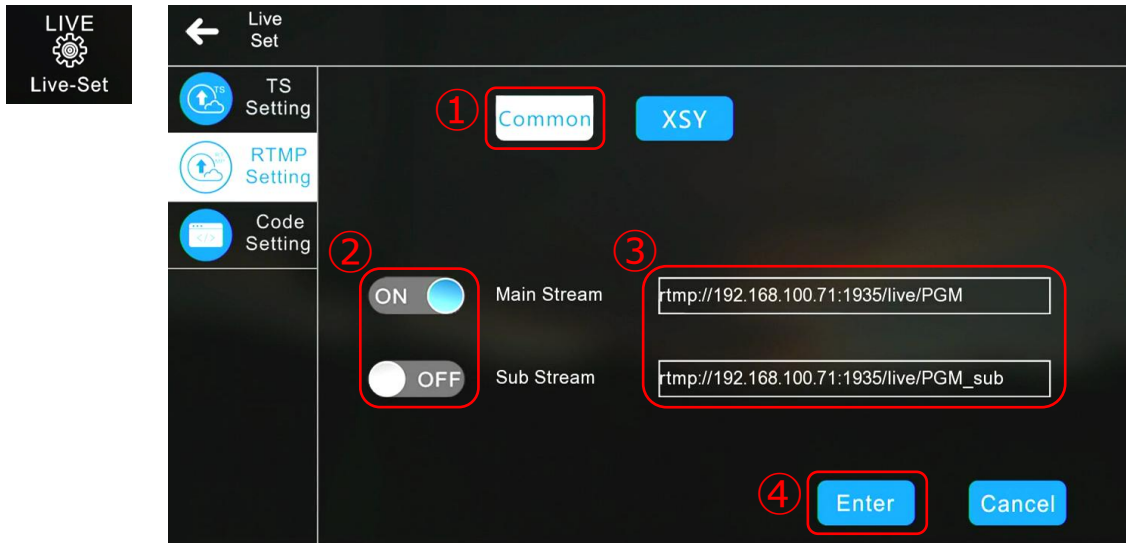
5. ライブの設定

RTMPストリーミングと、ライブ映像品質を設定する手順を説明します。

5-1. RTMPセッティング

Live-Set → RTMP Setting

RTMPストリーミングの設定をします。



- ① [Common]を選択します。
- ② [Main] / [Sub]の各ストリーミングについて、[ON] / [OFF]を設定します。
- ③ 各入力欄に宛先を入力します。
- ④ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

5-2. コードセッティング

Live-Set → Code Setting

前述の[4-1.コードセッティング]と連動しておりますので、そちらをご覧ください。

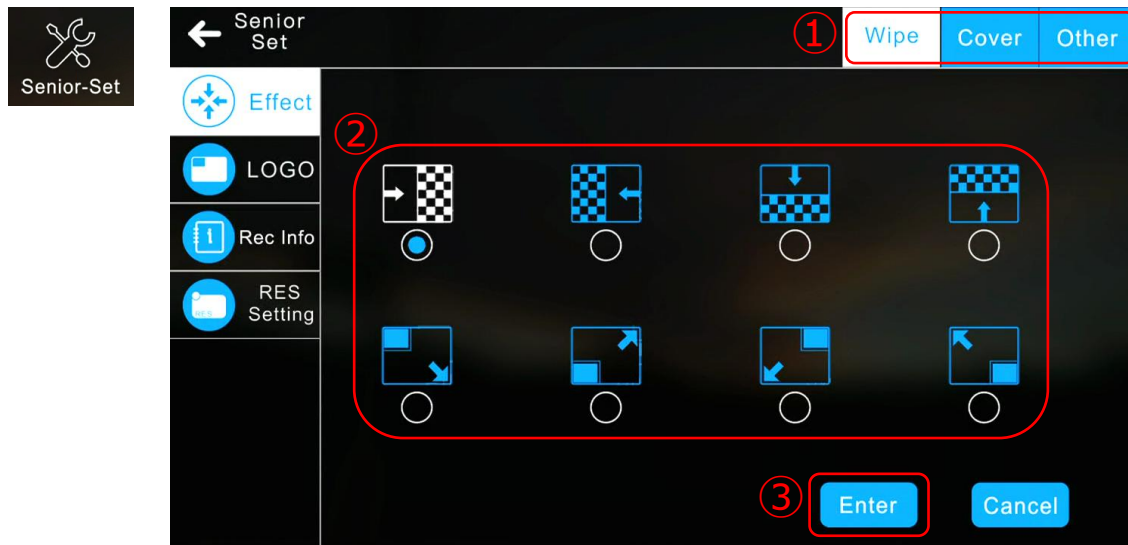
6. 画面効果の設定

エフェクトパターンの設定手順と、ロゴ機能の使用方法をを説明します。

6-1. エフェクト設定

Senior-Set → Effect

エフェクトパターンを設定します。

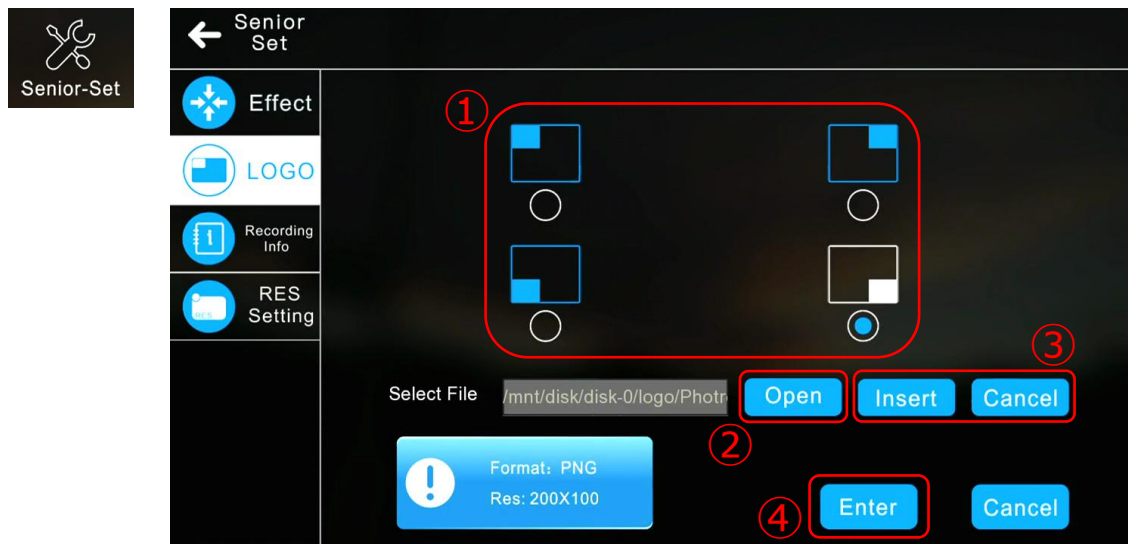


- ① 各カテゴリを選択すると、登録されているエフェクトパターンが表示されます。
- ② エフェクトパターン(全20種類)から1つを選択します。
- ③ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

6-2. ロゴ設定

Senior-Set → LOGO

ロゴの挿入位置とロゴ画像を設定します。 ※事前にUSBストレージにロゴ画像を入れておきます。



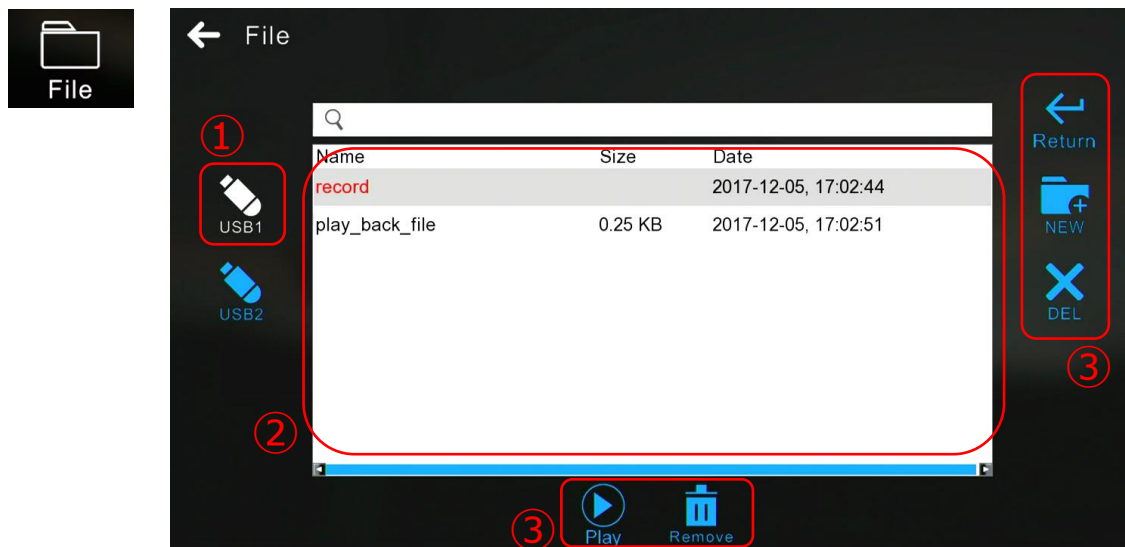
- ① ロゴの挿入位置を選択します。
- ② [Open]をタップして画像ファイルを選択します。(PNG形式、解像度200×100)
- ③ [Insert]で挿入実行、[Cancel]で挿入解除されます。
- ④ [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

7. ファイル管理

USBストレージ内のデータファイルを管理する方法を説明します。

File

録画データの再生や削除、USBストレージの取り外しなどを行います。



- ① [USB1]を選択します。 ※[USB2]は使用しません
- ② ①の内容が表示されます。フォルダ(赤文字)のダブルタップで下位に移動します。
- ③ 各ボタンの機能は次の通りです。



選択した動画ファイルを再生します。
動画データは、[record]フォルダ → 日付フォルダ内、に保存されます。



USBストレージをリムーブ(取り外し可能な状態)します。
【リムーブ手順】

- a) [Remove]アイコンをタップします。
- b) 確認メッセージが表示されますので[Enter]をタップします。
- c) System-Set → Disk Setting でUSB1が[NULL]を確認します。
- d) ストレージを取り外します。



上位フォルダに移動します。



新規フォルダを作成します。



選択したファイルを削除します。

8. アップロードの設定

FTPサービス機能によるファイルの取り出し、録画後の自動アップロード設定の手順を説明します。

8-1. FTPセッティング

Upload → FTP Setting

BeeTouch本体にFTP接続するための認証用アカウントを設定します。

The screenshot shows the 'FTP Setting' screen. On the left sidebar, there is an 'Upload' icon and a 'FTP Setting' icon. The main area has two input fields: 'User Setting' and 'Pwd Setting'. A red box labeled '1' highlights both input fields. At the bottom right, there is an 'Enter' button highlighted with a red box labeled '2' and a 'Cancel' button.

① 各入力欄に認証用アカウントの[ユーザー名]と[パスワード]を入力します。

② [Enter]を押すことで、設定が有効になります。

ヒント: クライアントPCからFFFTPなどを使用して、BeeTouchに接続されたUSBストレージ内のデータを取り出すことが可能となります。(削除は不可)

8-2. アップロードセッティング

Upload → Upload Setting

録画終了後の自動アップロード設定をします。

The screenshot shows the 'Upload Setting' screen. On the left sidebar, there is an 'Upload' icon and an 'Upload Setting' icon. The main area has four input fields: 'Server Addr', 'Port', 'Name', and 'Password'. A red box labeled '1' highlights the 'Server Addr' field. A red box labeled '2' highlights the 'Name' and 'Password' fields. Below these fields is a toggle switch for 'Upload File After Record', which is currently set to 'ON'. A red box labeled '3' highlights this toggle switch. At the bottom right, there is an 'Enter' button highlighted with a red box labeled '4' and a 'Cancel' button.

① アップロード先のサーバーの[IPアドレス]と[ポート]を入力します。

② サーバーへの認証アカウント[ユーザー名]と[パスワード]を入力します。

③ 自動アップロード機能を有効にするため[ON]に設定します。

④ [Enter]を押した後、BeeTouch本体を**必ず再起動**(電源OFF→ON)して下さい。

ヒント: サーバー側はファイアウォールを無効にするか、パッシブ有効設定にします。

自動アップロード機能有効後に録画したデータが対象となります。

よって機能無効時に録画したデータはアップロードされません。

9. 仕様

製品名	BeeTouch
液晶モニター	7インチ (タッチパネル)
映像入力	HDMI 2系統
映像出力	HDMI 1系統
音声入力	Mic × 1, Line × 1 (ステレオミニ)
音声出力	Line × 1 (ステレオミニ)
USBポート	USB3.0 × 1
ネットワーク	Giga-bit イーサネット 1系統 (RJ-45)
電源	DC12V / 5A (専用ACアダプタを使用)
外寸	W204mm × D127mm × H34mm (台座を除く)

収録映像

最大解像度	1920 × 1080 @60
エンコード	H.264 High Profile
ビットレート	64Kbps ~ 20Mbps

収録音声

エンコード	AAC-LC
ビットレート	8Kbps ~ 128Kbps
サンプリング周波数	8kHz ~ 48kHz

管理番号 : UM17-BT-01-003-01

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング21階
フォトロンM&Eソリューションズ株式会社 教育映像システム部

TEL:03-3518-6274 FAX:03-3518-6279

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～17:00

(夏期・年末年始特定休業日、祝祭日は除く)

e-mail: sol-support@photron.co.jp

Photron